

救急外来での キケンな一言

トラブル事例に学ぶ診療のピットフォールとTips

はじめに

救急外来の基本

1. 救急外来で何を学ばいいの? 12
2. 救急外来で必要なコミュニケーションって? 27

キケンな一言 編

第1章 腹部疾患

- 1 「急性胃腸炎ですね」 : 56歳男性, 胃痛 36
 - 2 「便秘症ですね」 : 73歳女性, 便秘と下腹部痛 39
 - 3 「尿路結石ですね」 : 72歳男性, 左背部痛 41
 - 4 「お腹は硬くないので大丈夫でしょう」 : 78歳男性, 腹痛 44
- 番外編「食あたりですね」 : 56歳女性, 腹痛・嘔吐 46

第2章 呼吸器・循環器疾患

- 5 「喘息発作ですね!!!」 : 67歳男性, 喘息が良くならない 48
- 6 「ただの風邪でしょう!!!」 : 31歳男性, 咽頭痛 51
- 7 「ひどいアナフィラキシーでしたがエピネフリンで改善したので大丈夫でしょう」 : 34歳女性, 抗菌薬内服後の蕁麻疹 54
- 8 「胸痛は改善しているし, 心電図や血液検査も異常ないので心配ないでしょう」 : 50歳男性, 胸痛 56

- 9 「今日の症状は心臓によるものではありませんね」：
57歳女性，全身倦怠感，肩こり …………… 63
- 10 「胸部X線で異常がないので，大動脈解離の心配はないでしょう」：
48歳男性，背部痛 …………… 65

第3章 頭部疾患

- 11 「頭痛も軽くなってきたし，頭部CTも異常ないので大丈夫でしょう」：
55歳女性，頸部痛 …………… 71
- 12 「片頭痛ですね」：46歳男性，頭痛 …………… 76
- 13 「意識障害だからすぐに頭部CTを撮らなくては」：
58歳男性，意識障害 …………… 81
- 14 「痙攣発作だ!! セルシン®持ってきて」：56歳男性，目の前で突然痙攣 … 87
- 15 「意識を失ったのならTIAでしょう」：52歳男性，一時的に気を失った … 89

第4章 整形外科疾患

- 16 「骨折はありませんね」：26歳男性，足関節を捻った …………… 96
- 17 「創のガラスは取れました」：4歳女兒，ガラスを踏んで受傷 …………… 100
- 18 「ギックリ腰ですね」：56歳男性，腰痛 …………… 102

第5章 精神疾患

- 19 「精神科疾患じゃないですか」：46歳女性，2～3日前から暴力がひどい … 104
- 20 「過換気症候群ですね」：76歳女性，両手のしびれ，過呼吸 …………… 106
- 21 「酔っ払っている影響ですね」：43歳男性，酔っ払って転倒 …………… 108

第6章 中毒

- 22 「とりあえず胃洗浄して活性炭を投与しまーす」：
2歳男児，タバコ誤飲 …………… 111
- 23 「1錠だけなら大丈夫ですね」：1歳男児，カルシウム拮抗薬誤飲 …… 115
- 24 「今は元気そうなので心配ないと思いますよ」：
23歳女性，アルコールと感冒薬で自殺企図 …………… 117

- 25 「この程度の内服量だなんて、本気で死ぬ気なんかないでしょう」：
16歳女性、鎮静薬内服で自殺企図 …………… 119
- 26 「SpO₂は良いので、酸素は少なめでいいでしょう」：
35歳男性、練炭で自殺企図 …………… 121
- 27 「トライエージ[®]で陽性だから薬物中毒でしょ!!」：
22歳女性、意識障害 …………… 124

第7章 高齢者

- 28 「転んだだけでしょ」：78歳男性、転倒 …………… 126
- 29 「薬を出しておきますから」：76歳女性、腰痛 …………… 129
- 30 「認知症ですね」：…………… 131
① 83歳女性、先ほどから突然騒ぐ、呼びかけても視線が合わない
② 76歳男性、1週間前から食事をこぼす、失禁、歩行時右足を前に出しにくい
- 31 「熱もないし元気がないのは歳のせいでしょう」：
93歳女性、ここ数日元気がなく食事がとれない …………… 135
- 32 「本人は認知症で息子も言っていることが要領を得ないんです」：
78歳女性、ベッドから起き上がったところで転倒、体中が痛い …………… 137

第8章 女性

- 33 「妊娠はしていないのですね」：21歳女性、吐気・倦怠感 …………… 139
- 34 「生理痛ですね、痛み止めを使いましょう」：22歳女性、生理痛 …… 143
- 35 「立ちくらみでしょう」：18歳女性、立ちくらみで倒れた …………… 145
- 36 「胆嚢炎でしょうね」：24歳女性、右季肋部痛 …………… 147
- 37 「尿路感染症のようですが、症状もなく元気そうなので
大丈夫でしょう」：女性、妊娠32週、発熱、排尿時痛 …………… 149
- 38 「こんな怪我したことも覚えていないくらい酔っていたのですね」：
22歳女性、酔っぱらって転倒、顔をぶつけた …………… 151

第9章 小児

- 39 「元気がないなんて心配すぎですよ」：3カ月男児、元気がない …… 153

- 40** 「泣き止まないくらいで病院に来ないでほしいな…」 :
4カ月男児, 泣き止まない 156
- 41** 「子どもはちょっとしたことで熱が出ますよ…」 :
3カ月女児, 発熱41℃ 158
- 42** 「熱性痙攣ですね」 : 5カ月女児, 痙攣, 発熱39℃ 162
- 43** 「吐気止めで様子をみましょう」 : 1歳男児, 嘔吐 164
- 44** 「血便がないから腸重積ではないでしょう」 : 1歳男児, 嘔吐 166
- 45** 「右下腹部が痛くないので虫垂炎ではないと思います」 :
4歳女児, 腹痛 168
- 46** 「肘内障ですね」 : 2歳女児, 腕を動かさない 170
- 47** 「頭を打ったといっても元気だからね…」 :
3カ月男児, 前頭部にたんこぶ 172

第10章 検査値のピットフォール

- 48** 「CRPが低いから大丈夫でしょう」 : 72歳男性, 発熱, 寒気, 頭痛 ... 176
- 49** 「低血糖発作だけどブドウ糖で改善したので大丈夫でしょ」 :
68歳女性, 意識障害 178
- 50** 「血圧が高いので下げましょう」 :
63歳女性, 頭がふわふわする, 血圧180/100mmHgあり心配 181
- 51** 「クレアチニンが高いから腎臓内科を呼ばなくちゃ」 :
54歳男性, 全身倦怠感 184

第11章 多発外傷

- 52** 「気道確保が難しくても、頸椎保護が大事ですから…」 :
バイク事故による高度の顔面外傷 188
- 53** 「気胸なんてX線を撮らないとわからないよ」 :
追突事故でトラックのハンドルと座席に胸を挟まれた 192
- 54** 「血圧は良いので大丈夫ですね!!」 :
40歳男性, 自動車事故, 時速50kmで中央分離帯に衝突 194
- 55** 「FASTは異常ありませんでした!!」 : 自動車運転中に正面衝突 197
- 56** 「輸液, 輸血で回復したから大丈夫でショ!!」 : 55歳男性, 交通事故 ... 199

- 57 「意識障害があるので頭部外傷でしょう。すぐに頭部CTに行きましょう」：76歳女性，道路横断中に車にはねられた…………… 203
- 58 「部屋が暑いので涼しくしましょうよ」：
多発外傷によるショック患者を治療中の救急外来処置室にて…………… 204

第12章 ACLS

- 59 「ACLS受けてきたから大丈夫ですよ！！」…………… 205
- 60 「気管挿管したのに状態が悪くなるなんて…」：
心肺停止状態で救急搬送されてきた…………… 210
- 61 「頻脈だからACLSアルゴリズムに基づいて薬を使います」：
60歳男性，体調不良…………… 213
- 62 「こんなに元気そうだからVTではないでしょうね…」：
47歳女性，動悸…………… 218
- 63 「徐脈だからアトロピンを使って，経皮ペーシングを準備します」：
65歳男性，気が遠くなる…………… 220

Column

- 非典型的な症状で受診する腹部大動脈瘤…………… 43
- 隠れた重症を見逃さないために…………… 69
- MRIを撮れば脳梗塞は診断できる？…………… 85
- 致命的ではないけれど，やっぱり大切TIA…………… 94
- 拮抗薬を知っておこう…………… 116
- パファリン®もいろいろ…………… 118
- 慢性硬膜下血腫を見落とさないために…………… 133
- 外傷診療の基本 ～Primary Survey～…………… 190
- 救急外来での輸液…………… 201
- 基本中の基本 ～BLSと心停止状態のアルゴリズム～…………… 207
- 頻脈のアルゴリズムについて…………… 214

臨床現場で役立つ診療のチェックポイント

本書の中で図表としてまとめられている有用データの一覧です

救急外来の基本

救急外来研修の具体的な目標	13
心肺停止を疑う患者さんへのアプローチ	14
日本で受講できる主なトレーニングコース	16
非典型症状・軽症そうな様子で受診する重篤疾患の例	17
救急外来研修に関してアカデミックに勉強するための資料	20
初期症状の評価を誤って重症化を防ぎえない例	20
コンサルテーションにおける留意事項	33

第1章

急性胃腸炎？に潜む重篤疾患	37
尿路結石に潜む重篤疾患	42
腹部大動脈瘤の誤診理由	43
高齢者の危険な腹痛の鑑別手順	45

第2章

心不全を疑ったときに有用な診察所見	49
肺血栓塞栓症を示唆する病歴・所見	50
見落とされやすい感染症	52
発熱＋咽頭痛のRed Flagサイン	53
発熱＋咽頭痛を呈する重症疾患	53
再発性アナフィラキシー反応の危険因子	55
ACSが疑われる場合の診療手順	59
TIMIリスクスコア	60
急性冠症候群の危険因子	61
胸痛の性質による虚血性心疾患の推定	61
大動脈解離を疑った際に有用な検討項目	67
大動脈解離診断のピットフォール	69

第3章

くも膜下出血が軽症そうに見えてしまう理由	73
前兆のない片頭痛の診断基準	78
頭痛のRed Flag	79

頭痛を呈する緊急性の高い疾患	79
頭部CTに行く前の4つの関所	81
一酸化炭素中毒を疑う病歴	82
病歴聴取のポイント	84
意識障害の鑑別診断 (AUEOTIPS)	84
脳梗塞？と思ったときに考慮すべき疾患	86
危険な失神を同定するためのチェック項目	92
TIAが脳梗塞に進展する危険因子ABCD ²	95

第4章

早急に整形外科医をコールするべき骨折	97
見落としやすい骨折の例	98
合併しやすい骨折の例	99
命にかかわる危険な腰痛	103
腰痛のRed Flagサイン	103

第5章

身体疾患に伴う精神症状＞精神科疾患のハイリスク群	104
精神症状を呈する急性疾患	105
急性疾患で呼吸数が増加する病態	107
アルコール患者に多い外傷・急病	109
推定血中アルコール濃度の計算法	109
血中アルコール濃度と臨床症状	110

第6章

胃洗浄実施時のルール	112
活性炭頻回投与の適応となる薬物	113
1錠でも死亡のリスクがある頻用薬	115
主な拮抗薬	116
主なバファリン®の成分	118
一酸化炭素中毒を疑うべき症状、状況	121
可能な限り高圧酸素療法が可能な施設への転送が必要な症例	122
トライエージ®で検出される薬物	124

第7章

転倒事故と関連の強い薬剤	127
高齢者外傷：救急外来から帰宅させる前の チェックポイント	128
救急外来で頻繁に用いられる薬剤の危険な 相互作用	130
慢性硬膜下血腫の誤診例	133
慢性硬膜下血腫の鑑別診断が必要な疾患	133
高齢者虐待を疑うポイント	138

第8章

妊娠時に使用可能な薬剤と禁忌の薬剤	141
X線検査における線量と安全域の目安	142
妊婦の尿路感染症治療ガイドライン	150
女性虐待を考慮するべき状況	152

第9章

Yale Observation Scale Score	154
元気はあるが激しく泣く場合の チェック項目	157
注意するべき小児の発熱	158
単純型熱性痙攣に該当しない項目	162
嘔吐をきたす要注意疾患	165
Alvaradoスコア	169
AVPU方式	172
Children's Coma Scale	173
小児虐待を疑うポイント	174

第10章

こんなときはCRPが低いからといって 安心できない	177
主な経口血糖降下薬の作用時間	179
主なインスリン製剤の作用時間	179

糖尿病治療以外の低血糖の原因	180
高血圧に起因する臓器障害を示唆する 所見	182
高カリウム血症の緊急治療	185
緊急血液透析を考慮し腎臓内科へ相談が 必要な急性腎不全	185
救急外来における急性腎不全診療の流れ	187

第11章

救急外来における外傷患者の 気管挿管適応	189
外傷初期評価の流れ	191
緊急処置が必要な致死性の胸部外傷	192
緊張性気胸を示唆する所見	193
高エネルギー外傷を示唆するキーワード	195
出血性ショックの分類	195
ショックでも頻脈にならない患者群	195
FASTの限界・弱点	198
1,000mL輸液して、血管内に残る量の 目安	200
外傷出血性ショック患者の初期輸液に 対する反応	200

第12章

BLSアルゴリズム	208
成人心停止のアルゴリズム	208
6H6T	209
気管挿管時の確認事項	211
頻脈のアルゴリズム	215
安定した頻脈のアルゴリズム	216
抗不整脈薬の使用法	217
VT治療のポイント	219
心臓以外で徐脈を呈する原因	220
徐脈のアルゴリズム	221